

【経済】 日本におけるキャッシュレス決済に関する次の文中の下線部分ア～エのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

キャッシュレス決済手段には、クレジットカード、交通系電子マネーなどの電子マネー、スマートフォン決済など、様々な手段がある。このうち、クレジットカードは、最近では IC チップを内蔵したものが多くなっている。店舗での取引において IC チップ内蔵のクレジットカードを利用する際には、ア暗証番号の入力と伝票へのサインの両方を必ず求められる。また、スマートフォン決済にはバーコードや二次元コードを活用するコード決済があり、コード決済では、イ店舗側が提示したコードを消費者が読み取るか、消費者が提示したコードを店舗側が読み取る。

2019年10月、消費税率引上げと同時に、政府による期間限定のキャッシュレス・ポイント還元事業（キャッシュレス・消費者還元事業）が始まった。この還元事業の対象となったキャッシュレス決済手段は、ウクレジットカード、電子マネー、スマートフォン決済などである。また、還元事業の対象となった店舗には、エ大手スーパーマーケット、百貨店は含まれたが、中小・小規模事業者の店舗は含まれなかった。

1. ア, ウ
2. ア, エ
3. イ, ウ
4. イ, エ
5. ウ, エ

【地学】 太陽の南中に関する次の文中のア、イに入るものがいずれも妥当なのはどれか。

山口県の下関市は北緯34度，東経131度付近に位置しており，新潟県の新潟市は北緯38度，東経139度付近に位置している。

この2都市において，同じ日に太陽の動きを観察すると，下関市の方が新潟市に比べて，南中高度は  高く，南中時刻は 。

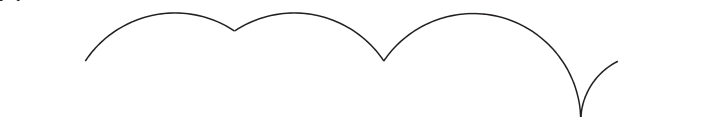
- |        | ア | イ      |
|--------|---|--------|
| 1. 約4度 |   | 約16分早い |
| 2. 約4度 |   | 約32分遅い |
| 3. 約4度 |   | 約48分遅い |
| 4. 約8度 |   | 約32分早い |
| 5. 約8度 |   | 約48分遅い |

正答 ②

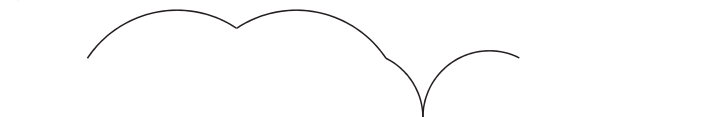
【判断推理】 図のように，台形が直線上を滑ることなく矢印の方向に1回転したとき，台形の辺上の点Pが描く軌跡として妥当なのはどれか。



1.



2.



3.



4.



5.



正答 ②